

# おうみネット

Ohmi Net

## トピックス

4月1日から

ピアザ淡海に移転します

## おうみネット・コラム

「現代社会とNPO」第4回

## スポットライト

鴨と蛍の里づくりグループ—山東町

ニッポン・アクティブライフ・クラブびわこ支部

日本語サークル「オリーブ」—草津市

和太鼓集団 雷太鼓—粟東町

## ネットワーク

伝言板 3月・4月情報

リレーエッセイ

Voice



No.10

1999・3

淡海ネットワークセンター

The Ohmi Network Center for Voluntary Organizations

現在地より  
徒歩5分

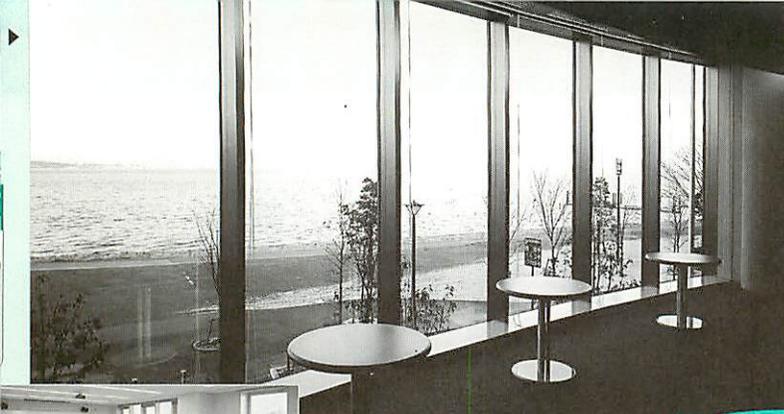
淡海ネットワークセンターが、4月1日から、

# ピアザ淡海に移転します

平成9年にセンターが  
設立されてもうすぐ2年。  
4月からは、

ピアザ淡海2階に移転します。  
ここでは県民交流センターとして  
会議室や交流スペースも  
あります。

さらにパワーアップして  
皆さんの活動を  
サポートしていきますので、  
これからもよろしく  
お願いします。



◀貸会議室が「ピアザ淡海」内にあり、収容人数や設備により使用料金が設定されています。



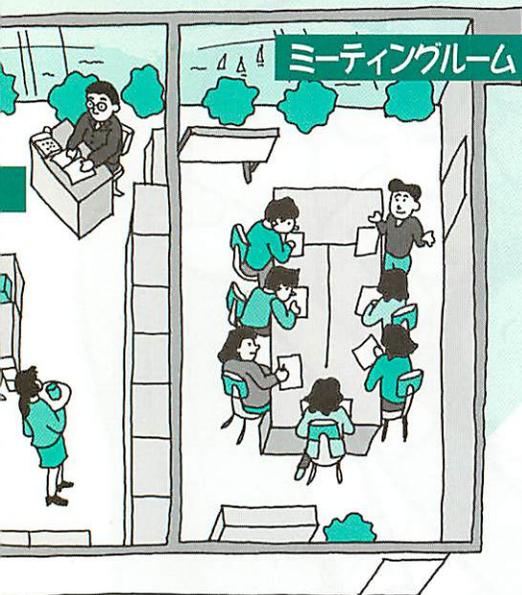
わ~!!  
琵琶湖が一望  
できるぞー!  
設備もきれいだなあ。

駅から、バスも出てるから  
電車でも来られる人にも、より利用  
しやすくなるよ。新しくなる  
淡海ネットワークセンターを  
よろしくね!!



## 淡海ネットワークセンターは このように利用されています

センターも少しずつ、皆さんの活動の中に定着してきました。  
ここではご利用の一例や、センターの活動の一部を紹介します。  
これを機会に、より多くの方にご利用して頂けたらと思います。



例えばこのような相談が寄せられ、このように対応しています

●今の団体に法人格が必要かどうかみんなで考える  
ワークショップをしたいのですが。

活動の悩みに答えるNPO活動アドバイザー派遣制度  
(地域づくり、環境、組織運営など)から、ワークショ  
ップのアドバイザーを派遣しました。「みんなで論点  
を明らかにしながら到達点を共有していくやり方だ  
ったので、ややもすれば固くなりがちな会議の内容が  
楽しいものになりました。講師料の援助も助かりまし  
た。」(滋賀県おやこ劇場協議会 谷口さん)

●NPOってなに? 滋賀県にはどんな活動団体があるの。  
●活動をしていくためのノウハウや知識を身につけたい。

センターの情報コーナーでは関連する新聞記事や図  
書、雑誌の貸出や閲覧ができます。4月からはインタ  
ーネットも利用できます。またセンターに登録され  
ている県内の活動団体を紹介した淡海NPOデータフ  
ァイル(602団体)を作成しています。

平成10年度は「わくわく市民活動ゼミナール」でNPOや  
まちづくりを、また「NPO国際フォーラム in 滋賀」でイ  
ギリスのチャリティについて学びました。これからも、  
団体のマネジメントや市民活動の知識を提供する講  
座を県内各地で開きます。さらに分野や地域をこえて  
交流する「おうみ市民活動交流会」を毎年1回開催し  
ます。今年度は草津で3月6日、開催します。(詳しくは  
CENTER INFORMATIONをご覧ください。)

●私たちの活動を広くPRしたいのですが。

活動内容や、イベント情報を情報交流誌「おうみネット」  
に掲載します。(奇数月の1日に発行)  
またホームページの最新情報コーナーでも紹介します。

センター内の掲示板や情報BOXも、互いの情報交換  
や、PRするのに有効な手段です。

●環境にやさしい生活を考える会を開きたいと思っ  
ています。協力してもらえませんか。

新しい社会参加活動を応援する淡海サロン開催事業で経  
費の一部を助成しました。他に、子育て、女性の自立、国  
際交流などのサロンも支援。ゲストの紹介もしています。  
センター主催の淡海ネットワークサロンも行っています。

●私も、まちづくり、環境保全、福祉など地域のいろ  
んな課題に取り組んでみたいです。

そんな思いを実現するためのトレーニングとネットワ  
ークづくりの場、「おうみ未来塾」をこの6月から開きま  
す。(詳しくはCENTER INFORMATIONをご覧ください。)

●NPO法人になりたいんですけど。

法人化のメリット・デメリット、実際の手続きなどの  
NPO法人に関する相談を受け付けています。一度ご相  
談ください。

# 「現代社会とNPO」第4回 非営利組織と公共性

滋賀大学経済学部教授

(財)淡海文化振興財団運営会議座長 北村 裕明

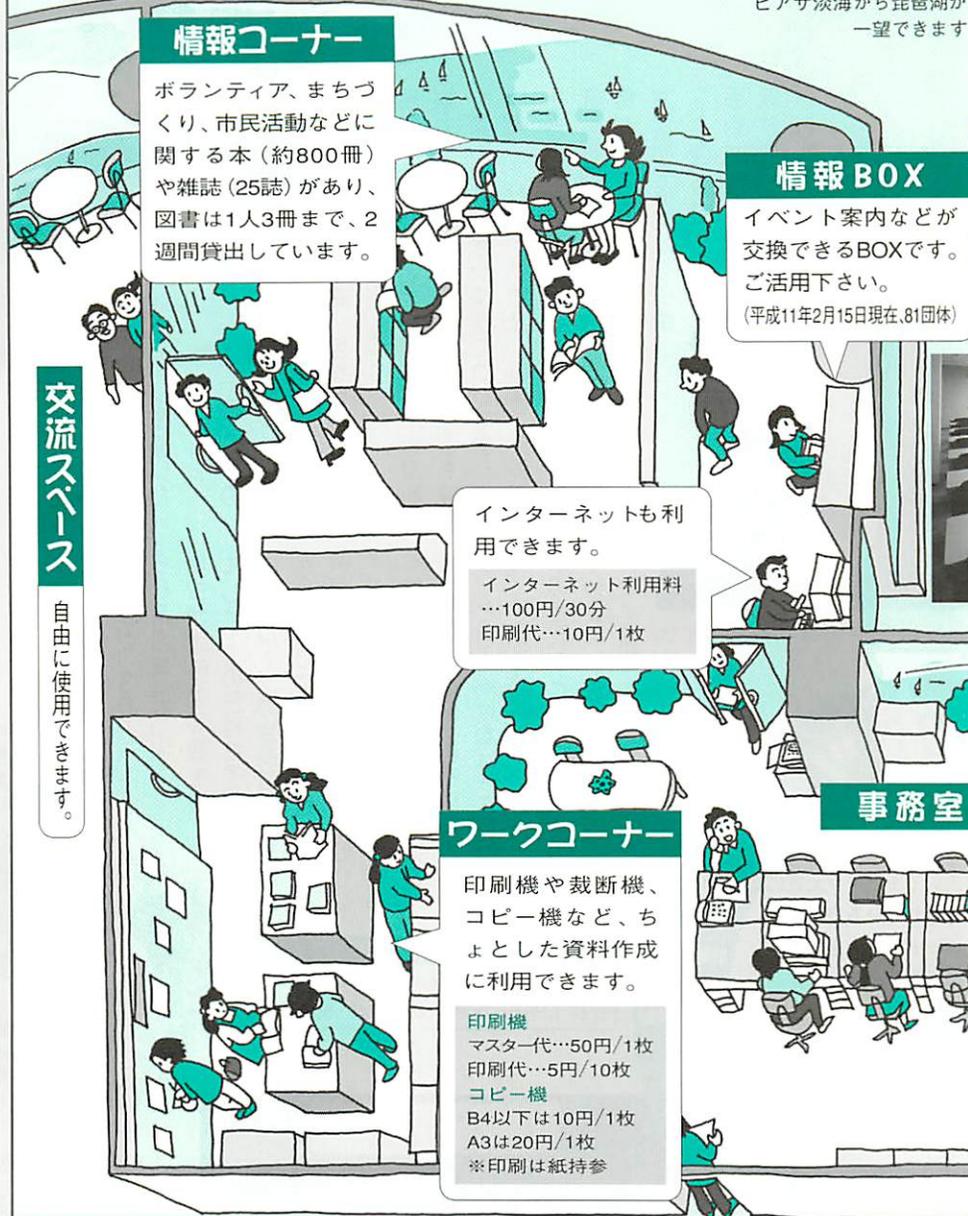
今日の非営利組織への着目の理由の一つは、非営利組織が公共的なサービス供給に関わっているということにあります。阪神淡路大震災におけるボランティア活動にしても、障害者共同作業所のような福祉の活動にせよ、長浜黒壁のようなまちづくり活動にせよ、政府では必ずしも効果的に供給できなかった公共性のあるサービスを供給してきたのです。

同時に非営利組織では公共性のあるサービスを、市民が自主的に自発的に供給しているという点でも、従来とは大きく異なっています。非営利組織を定義するとき、非営利・非政府という特徴と同時に、自発性と自己決定性を持っていることが重要な価値であるとされています。非営利組織の担う参加や自己決定の重要性は、今日話題となっている分権社会を具体的に構想する場合に大きな意味を持ててきます。

地方分権推進委員会の中間報告によれば、分権とは「住民の自己決定の拡大」と定義されています。住民の自己決定は、投票を通じた首長や議員の選出、行政への各種施策の要求、住民投票といったチャネルを通して実現しますし、情報公開はその前提でもあります。しかしこれらは行政を通じた公的サービスの供給です。近年の新しい動きは、行政という迂回路をとるのではなく、直接に公共サービスの供給に関わることによって、自己決定のチャネルを拡大しようという傾向が強まってきたことです。そして、直接に公共サービスを供給し自己決定のチャネルを拡大するものとして、非営利組織が注目されているのです。したがって、非営利組織と公共性との関係は、非営利組織が公共性のあるサービス供給に関わっているだけではなく、市民参加の新しいチャネルを形成して住民の自己決定の場を拡大し、現代社会における公共性の担い手となっていることにあるのです。非営利組織の価値として、自発性や自己決定性が重要なものとして評価され、非営利組織が政府と並んで公共性を担うという位置づけを与えられている大きな理由は、非営利組織が市民参加を実質化しうる可能性を持っているからに他なりません。非営利組織には、参加を通して共同性や公共性の再建がビルトインされているともいえます。

非営利組織の活動に対して、市民が積極的に参加し、政府が活動条件の整備を行い、企業が支援するのは、非営利組織の担う公共性に注目しているからに他なりません。とりわけ政府は、非営利組織の公共性を活かすことができるような条件整備につとめるという新たな役割を与えられることになったのです。そしてそうすることが、分権社会へ大きく足をふみ出すことにつながるといえます。

※今回で北村裕明さんのコラムは最終回となります。



## 情報コーナー

ボランティア、まちづくり、市民活動などに関する本(約800冊)や雑誌(25誌)があり、図書は1人3冊まで、2週間貸出しています。

## 情報BOX

イベント案内などが交換できるBOXです。ご活用下さい。  
(平成11年2月15日現在、81団体)

## 交流スペース

自由に使用できます。

インターネットも利用できます。

インターネット利用料…100円/30分  
印刷代…10円/1枚

## ワークコーナー

印刷機や裁断機、コピー機など、ちょっとした資料作成に利用できます。

印刷機  
マスター代…50円/1枚  
印刷代…5円/10枚  
コピー機  
B4以下は10円/1枚  
A3は20円/1枚  
※印刷は紙持参

## 事務室

## ピアザ淡海ってなあに?



## 琵琶湖畔の交流拠点

- 1F レストラン・バスポートセンターなど
- 2・3F 県民交流センター
- 4・5F 県・市町村研修施設
- 6~10F ホテルピアザびわ湖

## 交通

京阪石坂線石場駅より徒歩5分  
JR琵琶湖線膳所駅より徒歩12分  
大津駅より京阪バス・近江バス  
共に(なぎさ公園線)8分  
「ピアザ淡海前」下車

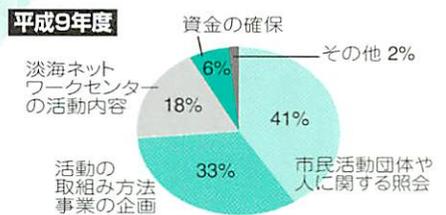
## 駐車場

900台収容可能(有料)  
4時間まで200円/時間。  
4時間を超過したら800円(4時間分の料金)に100円/1時間づつプラスされます。

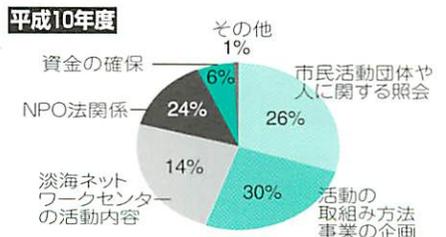
## センターに寄せられる相談内容の内訳

NPOに関する相談の増加など活動に関するより具体的な質問が多くなっています。

### 平成9年度



### 平成10年度



## センター利用人数

毎月250人前後の利用があります。

ひと月当たりの平均利用状況	人・件/月
相談件数	13.4件
情報提供件数	31.3件
交流・図書コーナー利用者数	66.5人
ワークコーナー利用件数	32.3件
会議室利用件数	11.3件
センター利用人数合計	257.3人
電話件数合計	19件

平成10年4月~平成11年12月

# 鴨と蛭に住みよい町は人間にとっても住みよい町

## 鴨と蛭の里づくりグループ(山東町)



●山東町三島池のマガモは県の天然記念物、そしてゲンシボタルは国の特別天然記念物に指定されています。このゲンシボタルが環境の変化により激減したことから、「鴨と蛭の里づくりグループ」が

10年前に発足。以来、自然保護や調査研究の活動を続けています。現在、会員は20名。自然教室や自然観察会という形で例会を行い、子ども達も参加して自然や環境について学んでいます。グループでは、毎年、天野川水系のゲンシボタル発生状態を調査研究し地図づくりをしています。最近は、鴨とホタルにとどまらず、ハリヨや山



◀自然教室

室湿原を研究する会員などもでてきて、活動範囲も広がっています。

大山純子

鴨と蛭の里づくりグループ  
〒521-0218 坂田郡山東町志賀谷1532  
会長 口分田 政博 TEL (0749) 55-0804

# ボランティア時間を蓄えませんか?

## NALCびわこ支部

●自立・奉仕・助け合いをモットーに、余暇の時間をボランティアし、その時間を蓄える。これがNALC(ニッポン・アクティブライフ・クラブ)です。NALCは大阪を本部とする全国組織。びわこ支部は平成10年6月にできた36番目のまだ新しい支部です。会員は50歳以上が原則。夫婦で入会を勧めています。NALCで



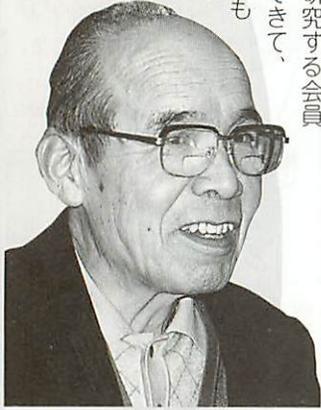
●自立・奉仕・助け合いをモットーに、余暇の時間をボランティアし、その時間を蓄える。これがNALC(ニッポン・アクティブライフ・クラブ)です。NALCは大阪を本部とする全国組織。びわこ支部は平成10年6月にできた36番目のまだ新しい支部です。会員は50歳以上が原則。夫婦で入会を勧めています。NALCで

は、自分が会員に対してボランティアした時間分だけ、後でサービスを受けることができます。つまり、1時間のボランティア分を1点と換算して、時間を貯め、欲しいときに自分が貯めた時間を利用してサービスを受けることができます。その内容は、家事、子どもの送迎、犬の散歩など日常のちょっとしたことから庭の手入れなど専門的なことまで様々。「まだ支部ができて新しいので、会員の中でサービスを受けたい人がいないんです。今は、会の勉強や会員相互の交流会などをしていきます。もっと会員数を増やしてネットワークをひろげていきたいですね。そのためにはNALCの活動を多くの人に知ってもらえれば」と代表の木村皓さん。全国組織なので近隣支部との交流も企画・実施。福祉が注目される21世紀、NALCが新しいコミュニティとしてどのように社会に定着するのが興味深く見守っていただきたいです。

(聞き手 編集ボランティア 平野浩)

自然観察会 ▶

10年前に発足。以来、自然保護や調査研究の活動を続けています。現在、会員は20名。自然教室や自然観察会という形で例会を行い、子ども達も参加して自然や環境について学んでいます。グループでは、毎年、天野川水系のゲンシボタル発生状態を調査研究し地図づくりをしています。最近は、鴨とホタルにとどまらず、ハリヨや山



▲会長の口分田さん

**スポットライト**

環境・福祉・まちづくり... 県内外でキラキラ元気に活動されている方々にスポットライトをあて、その活動を紹介します。

**ボラ大**

は、自分が会員に対してボランティアした時間分だけ、後でサービスを受けることができます。つまり、1時間のボランティア分を1点と換算して、時間を貯め、欲しいときに自分が貯めた時間を利用してサービスを受けることができます。その内容は、家事、子どもの送迎、犬の散歩など日常のちょっとしたことから庭の手入れなど専門的なことまで様々。「まだ支部ができて新しいので、会員の中でサービスを受けたい人がいないんです。今は、会の勉強や会員相互の交流会などをしていきます。もっと会員数を増やしてネットワークをひろげていきたいですね。そのためにはNALCの活動を多くの人に知ってもらえれば」と代表の木村皓さん。全国組織なので近隣支部との交流も企画・実施。福祉が注目される21世紀、NALCが新しいコミュニティとしてどのように社会に定着するのが興味深く見守っていただきたいです。



NALCびわこ支部  
〒520-0837 大津市中庄1丁目17-14-610  
代表 木村 皓 TEL&FAX (077) 522-9583

# 外国の人たちも楽しく住めるまちづくりを!

## 日本語サークル「オリーブ」(草津市)



●地域に住む外国の人を見かけることが多くなりました。「何が困っておられるのでは」そんな思いから、94年7月に、ボランティアの日本語教室である日本語サークル「オリーブ」ができました。ボランティアの先生、生徒をあわせ、毎年約150人が入会。生徒のほとんどがブラジル人ですが、アジアやドイツ、ペルーの方もおられ、草津市外からの参加もあります。教室はウイングパレスくさつで毎週土曜日の夜7時から8時40分まで。日本語のレベルに合わせて、少人数でチームティーチングを行います。出席者は毎回40〜50人ほど。他にもポルトガル語教室や外国の文化を知る教養講座、パーティ、ハイキングなども行っています。「これから受けるばかりでなく、発信をしたい」と代表の恩地さん。昨年は、サンパチーム「アルコイリス(虹の意味)」を結成し、公演を

◀楽しいパーティも開きます



行いました。現在、会のニュースレターの発行と外国の子どものための居場所づくりを企画中。そのスタッフを募集中です。「会費の大半が会場費等に消えるため、無料でいつでも使える広い場所がほしいです。また活動に協力して下さるボランティアも大募集です」(恩地さん)。10代から60代と会員の年代も幅広く、今後の活動の広がりがますます楽しみなグループです。

### 日本語サークル「オリーブ」

〒525-0032 草津市大路1丁目1-1-1811  
代表 恩地 美和 TEL (077) 565-9215



◀真剣に日本語の勉強に取り組む

# 太鼓のひびきでみんなの心をつなぐ

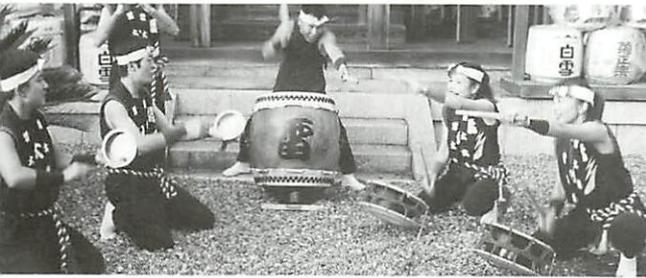
## 和太鼓集団 雷太鼓 (栗東町)



代表の木村 暁さん

### ●「神器」や通信手段などとして使われてきた太鼓が、楽器として使われたら、まだ40数年。西洋の楽器とは違って、太鼓は、音階が分からなくてもたたけば誰でも感情表現ができ、強弱と間だけで何でも表現できるんですよ」と熱く語る主宰者の中川仁太郎さんは、幼い頃から、近くの神社の祭の太鼓を聞きながら学びました。そんな中川さんが後継者を育てるためにはじめた教室が「雷太鼓」をつくるきっかけとなりました。今年で10周年を迎え、5年前からは大きなホールで公演も行っています。障害を持つ子どもたちでつくる「TAO」や保母さんたちの「美和鼓」も含め、現在メンバーは約60人。地元だけでなく、遠くは山科からの参加もあります。

「練習の後、みんなで何時間でもわいわいがやがや。世代を越えて一つにまとめる不思議な力が太鼓にはあるんです」



雷太鼓のメンバー



太鼓を一通りそろえた今は、太鼓の道場を建設中。まちおこしと結びついて全国にたくさん広がる太鼓サークル。県内でもその数60以上。「まずは太鼓のレベルアップを。またいろんな人たちの横のつながりをつくり、これからは太鼓を通して学んだノウハウを活かして、若い人たちの雑談の中から出てきた奇想天外な話を形にしていけるような場をつくりたいですね」(中川さん) (聞き手 編集ボランティア 谷口久美子)

### 和太鼓集団 雷太鼓

〒520-3031 栗太郡栗東町総881-1 主宰 中川 仁太郎  
TEL (077) 552-2005 FAX (077) 552-4233

## ネイチャーフォト展

日時●3/11(木)～14(日) 9:30～17:00  
 場所●大津市生涯学習センター  
 内容●びわ湖とその周辺の自然や生き物をとらえた作品約40点展示  
 お問い合わせ先●077-592-1158  
 ネイチャーフォト・グループ事務局  
 びわ湖パレイ内(小畑)

## この人と語る

### 「楽し、ハーモニカ人生」

日時●3/13(土) 13:30～16:00  
 場所●大津市生涯学習センター  
 内容●筒井松太郎さんとその仲間と学ぶ喜び吹く生きがいを語り合います  
 お問い合わせ先●077-522-7958  
 おおつ21世紀塾(多胡)

## ＜長浜まちなかコンサート＞ エスニック・セッション～ アジアの楽器と遊ぼう

日時●3/14(日)14:00～15:30  
 場所●六荘公民館「六角館」ホール  
 内容●アジアの楽器を中心とした民族楽器演奏  
 参加料●会員400円/一般500円/当日700円  
 お問い合わせ先●0749-64-1527  
 長浜おやこ劇場

## 子どもたちに贈るお芝居の世界

日時●3/22(月・祝) 14:00～  
 場所●びわ湖ホール 中ホール  
 内容●劇団コロによる「天満のとらやん」  
 参加料●大人3,000円 中学生まで2,700円 親子券5,000円  
 お問い合わせ先●077-579-2503  
 松の実保育園

## 量増「押花工房」'99春の押花展

内容●日頃の活動成果の展示とリサイクルはがきの無料体験会  
 近江八幡白雲館 多目的ホール会場  
 日時●3/5(金)～7(日) 9:00～16:30  
 無料体験会●150名無料

八日市まちかど情報館会場  
 日時●4/7(日)～21(日) 10:00～18:00  
 無料体験会●4/18開催 50名無料  
 お問い合わせ先●0748-22-2940 量増(徳永)  
 ※「変色しない押花アート教室」受講生募集 ●第1・3日曜日 徳永宅 ●第1・3木曜日 「あきんどの里」 ●第2火曜日 八幡公民館 ●第2木曜日 中野公民館 ●第2金曜日 五箇荘公民館

## ～草津吹奏楽団～

### 「第20回記念定期演奏会」

日時●4/11(日) 14:00～16:00  
 場所●草津文化芸術会館  
 参加料●前売500円 当日700円  
 内容●第1部「回想」第2部「夢・未来」  
 お問い合わせ先●077-564-3127  
 草津吹奏楽団(井上)

## 影絵劇「お星さまの色鉛筆」

日時●4/24(土) 開場13:00 開演13:30  
 場所●ひこね市文化プラザ  
 参加料●前売2,100円 当日2,500円  
 内容●劇団かかし座の影絵とお芝居  
 お問い合わせ先●0749-26-5979  
 彦根おやこ劇場 事務局

## 「フリーマーケット風土村」

日時●4/29(木) 10:00～16:00  
 荒天時順延4/31(土)  
 場所●陶芸の森 太陽の広場  
 内容●出店、体験、イベント、チャリティーなどのコーナー有  
 出店者募集●出店・体験コーナーテナント料 3,000円/品目自由/締切り4/20(予定数がうまり次第締切り)  
 ボランティアスタッフ募集●当日お手伝いしてくれる方  
 お問い合わせ先●0748-82-0588  
 「風土村」事務局

## 大津おやこ劇場 第102回例会 「ロマンティックコメディ十二夜」

日時●4/18(日) 14:00～  
 場所●びわ湖ホール 中ホール  
 内容●シェイクスピア原作のミュージカル。スピーディーでパワフルな舞台  
 参加料●3,000円  
 お問い合わせ先●077-525-4578  
 大津おやこ劇場  
 ※新入会員募集中(入会費200円、会費1ヶ月900円)

## 一緒に考えませんか？

### お茶を飲みながら話しませんか 「はつらつ和尚さんと語ろう」

日時●3/3(水) 13:00～16:00  
 場所●草津コミュニティ支援センター  
 講師●法悦庵 釋百天(自認はぐれ坊主)  
 託児●有(300円)  
 お問い合わせ先●077-566-2298  
 個性心理学育ててネットワーク(金澤)

## 滋賀県精神保健福祉協会 調査研究部会勉強会

日時●3/4(木) 13:00～16:00  
 場所●草津健康福祉センター  
 内容●「障害者の人権問題を考える」  
 一日常性のなかで私たちの問題として一  
 講師●小迫弘義氏(かいぜ寮施設長)

## 心の健康づくりを考える 県民のつどい ～子どもの心とストレス～

日時●3/7(日) 13:00～16:45  
 場所●野洲町立文化小劇場  
 内容●講演「子どもの心とストレス」、シンポジウム「『良い子』のストレスを考える」  
 講師●小嶋直之氏(滋賀県中央児童相談所所長)

問い合わせ●077-567-5250  
 滋賀県精神保健福祉協会事務局

## 今関信子講演会

日時●3/20(土) 14:00～15:30  
 場所●甲西町立図書館  
 内容●「二度目のロンドン暮しから」  
 問い合わせ●0748-72-5550  
 甲西町立図書館

## 環境フォーラム'99

### 基調講演「地球は今…」

日時●3/21(日) 13:00～16:30  
 場所●近江八幡市文化会館大ホール  
 内容●環境ホルモンなど身近な問題から地球環境問題まで 講師/高木善之氏(ネットワーク「地球村」代表)  
 お問い合わせ先●0748-42-1323  
 E-mail:okadaasa@mx.biwa.ne.jp  
 淡海「地球村」(岡田)

## 茜トークサークル 第49回例会 「安楽死と尊厳死」

日時●3/27(土) 13:30～16:00  
 場所●大津市生涯学習センター  
 お問い合わせ先●077-522-6897  
 茜トークサークル 事務局(木下)

## 生き方研究会 滋賀交流会

日時・場所●3/7(日)・4/25(日) 大津市生涯学習センター 3/21(日)・4/24(土) ウィングパレス草津 3/28(日)・4/11(日) 彦根市文化プラザ 毎回13:30～16:00  
 内容●家族、知人、友人との関り方に関する勉強会  
 参加料●500円(初回無料)

※4/2(金) 13:00～15:30  
 衣川晃弘講演会(彦根市文化プラザ)  
 参加料●1,000円

お問い合わせ先●077-561-7902/田中

## 第5回びわ湖問題講演会

日時●4/17(土) 13:30～15:00  
 場所●大津市生涯学習センター  
 内容●「びわ湖沿岸帯の移り変わり」  
 講師/高橋 誓氏(滋賀県水産試験場総括専門員)  
 お問い合わせ先●077-524-6860  
 びわ湖の水と環境を守る会(西田)

## 参加しませんか？

### ホームヘルパー養成講座 2級課程 受講生募集

開講日時●3/6(土) 9:00～約6ヶ月  
 実技講座日程●原則として全日程への出席が必要 ①3/6(土) ②3/7(日) ③3/21(祝) ④4/3(土) ⑤4/4(日) ⑥4/17(土) ⑦4/18(日) 10:00～17:00  
 現場実習日程●5月～8月(5日間)  
 実技講座場所●彦根市障害者福祉センター  
 募集定員●50名(先着順)  
 受講料●80,000円(消費税別)  
 教科書代●10,500円(消費税込み)  
 お問い合わせ先●077-586-2588  
 しみんふくし滋賀準備会

## 人と動物とのふれあい運動 (CAPP) 参加者募集

よくしつけられた好ましい性格の清潔で健康な動物を連れて老人ホームを訪問  
 日時●3/21(日) 15:00～15:30  
 場所●玉園ハイム(八日市)  
 お問い合わせ先●0748-25-2462/樋口  
 ※参加希望者は事前に必ず連絡下さい

## かもしか食害防除作業&調査 ボランティア募集

日時●3/19(金) 夕方集合～22(月) 夕方解散  
 場所●甲賀郡土山町  
 宿舎●鈴鹿ホール  
 内容●食害防除作業・調査、植林作業、カモシカ観察会など  
 対象●高校生以上  
 参加料●5,500円(全日、宿泊・食費・保険代込み)  
 お問い合わせ先●075-951-8339  
 かもしかの会関西事務局

## OYAKOの冒険 ～中学・高校生生宿～参加者募集

日時●3/26(金)～28(日) 2泊3日  
 場所●マキノ町 喜久屋  
 内容●子どもたちの子どもたちによる子どもたちのための合宿  
 対象●新中学生以上(定員60名)  
 参加料●12,000円(全日、宿泊・食費・保険代・資料代込み)  
 お問い合わせ先●077-567-8998  
 滋賀県おやこ劇場協議会

## 暮らしを遊ぶ竹の子学校 1999年度生募集

期日●毎月1回(第2日曜日、第4土曜日) 年12回  
 内容●農業体験、カヌー、自然観察  
 場所●大津市伊香立周辺の田畑  
 対象●小学校3年生以上  
 受講料●年間6万円(昼食、テキスト代含む)  
 お問い合わせ先●077-572-4183/竹村

## 助成案内

### 「お役に立ちます あなたのまちで」市民活動助成

助成対象●①郷土の遺産の保存・活用 ②郷土の民話、伝統芸能・技術・工芸の伝承と後継者の育成③地域の自然環境の改善④地域の生活環境・都市景観の改善⑤まちづくり市民意識の高揚に資する活動  
 助成金額●650万円(一件50万円)  
 助成期間●平成11年4月1日～平成12年3月31日  
 応募締切●平成11年3月31日(必着)  
 お問い合わせ先●03-3234-2607(財) まちづくり市民財団

## 福祉団体にNPO法人設立の資金を助成

助成対象●平成11年度中にNPO法人設立認証申請を行う予定の、障害者、高齢者の主として在宅福祉活動を行う団体、個人  
 助成金額●30万円(都道府県知事に申請する場合) 50万円(経済企画庁長官に申請する場合)  
 応募締切●平成11年4月15日  
 お問い合わせ先●03-3349-3130  
<http://www.yasuda.co.jp/foundation/index.html>  
 (財) 安田火災記念財団

▶ CAPP  
メンバーの  
犬とふれあう老人  
(老人ホームにて)



淡海ネットワーク

リレーエッセイ⑥

どんな障害を持っていても、暮らしたい場で暮らす。

湖南FLSS 乗光ちず子 (大津市)

私の職場は「にぎやか塾」という知的障害者通所授産施設ですが、今回は、私のもう一つの活動の場「湖南FLSS」という、地域生活支援について紹介したいと思います。「にぎやか塾」もそうなのですが、どんな障害を持っていても、「暮らしたい場で暮らす」ことを地域の中で支援していく、様々な活動が必要です。湖南FLSSとは、湖南地域でのF (ファミリー) L (ライフ) S (サポート) S (システム) といい、それを利用される障害をもつ人の家族の方達と、援助するパートナー達との「相互扶助」の精神を基本に、気楽に支え合っていこうという市民団体です。公的補助を受けずに活動しています。関心を持たれる方はぜひ連絡下さい。(077-562-6570 FLSS事務局) 次は「みちくさ」の金子さんです。



大津市 金子順子さん  
お楽しみに!!

伝言板 3月→4月  
5月・6月の伝言板 情報募集中

一緒に楽しみませんか?

「スタンダード・ジャズ・ライブ」

日時●3/6 (土) 19:00~20:00  
場所●甲西町立図書館  
お問い合わせ先●0748-72-5550 甲西町立図書館

第2回みみタロウフェスタ

日時●3/7 (日) 10:00~16:00  
場所●浜大津OPA ふれあいプラザ  
内容●悩みすっきり相談コーナー、パーティ  
参加料●大人500円 小・中学生300円  
お問い合わせ先●077-526-0931  
滋賀県国際友好親善協会

「ひと・まちネット滋賀」彦根交流会

日時●3/21 (日) 13:00~ 場所●美濃の舎  
参加料●一部・二部参加 1,500円、三部まで参加 5,000円  
講師●山本徳次氏 (株) たねや社長  
内容●一部 講演会、二部 オブショナルツアー、三部 反省会  
お問い合わせ先●FAX 0748-33-5576  
ひと・まちネット滋賀事務局

みずらベンダー 春のハーブ栽培講座

日時●4/17 (土) 13:30~15:30  
場所●みずらベンダー畑 (長浜市内)  
内容●ハーブ畑の手入れをしながらハーブの栽培を学ぶ  
お問い合わせ先●090-8650-0558  
みずらベンダー事務局  
※「ハーブで女性によるまちづくり」参加・参画して下さい方大募集

こんなことしま〜す!

草木染和紙の切り絵展 金子静枝個展

日時●3/2 (火) ~21 (日) 11:00~18:00  
場所●大津ナカマチ商店街ギャラリー-古今  
内容●東京切り絵創始者金子静枝さんが青雲白鳳紙を使用  
お問い合わせ先●077-546-1184 / 青雲舎

春秋山伏記 藤沢周平原作 ミュージカル

日時●3/5 (金) 開場18:00 開演18:30  
場所●びわ湖ホール 中ホール  
入場料●前売5,000円 当日5,500円  
お問い合わせ先●077-545-4121  
ノエルしごとの家 (片岡)

手作りサークルブルーベア 手作りママサークルふあぶりっく・ふるあ 手作りフェスティバルinららぽーと

日時●3/7 (日) 10:00~18:00  
場所●ららぽーと守山セントラルコート  
内容●手作り作品の出品、即売、交流コーナー  
問い合わせ●077-564-2577 / 小川

紙の文化を大切に! Voice

青雲舎 桑折光代

文化の発信として、手すき和紙草木染をしていきます。先日NHKでタイタニックの特集番組があり、五千点の遺品の中で紙製品が80数年を経て今なお、愛する人への手紙、紙幣、手帳、写真がそのまま残っているのを見て感動しました。鉄はさび、衣はほどけてガラスは壊れても、紙は記録と保存性に優れていてほしいと思います。連絡先●077(五四六)一八八四

学生の体験参加計7日間を受け入れていただける団体をさがしています

龍谷大学国際文化学部教員 古川秀夫

瀬田にある龍谷大学国際文化学部では、99年度2回生配当の授業(社会調査分析法Ⅳ)課題として、国際的な視野で活動されているボランティア団体(NGO、NPO含む)でのフィールドワークを予定しています。

一昨年の授業ではじめて取り組み、関西地域の様々な団体で、作業ボランティア、例会イベントの手伝いや参加など、各団体の活動状況に応じて参与観察の機会をいただきました。週、月に1回とか夏休みの1週間とか、団体側において学生の労働力を活用しやすい、また対応していただきやすい形で、受け入れをお願いしたいと考えています。

受け入れいただける団体には、連絡先、具体的な活動、要望についてのアンケートとパンフレット等の資料送付に関する依頼状を郵便にてお送りします。ご返送された回答と資料は整理して受講生に提示し、受講生の関心や希望に配慮したいと考えています。

本学部学生のかかりの数が滋賀県在住です。よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

連絡先●077(五四三)七八七二  
e-mail: VZCOO236@nifty.ne.jp

情報をBOX楽しんでます

滋賀まちづくり研究所 森川 稔

「まち研通信」を少しでも多くの皆さんに見てもらいたい。そんな気持ちで情報BOXを利用するようになりました。たくさんの方の活動グループに届けられるだけでなく、今回はどんな情報が入っているかなと、BOXを開けるのが楽しみになっています。

現在81団体を利用しています。登録料はいりません。遠方の方でも発送します(月2回、発送代実費)

編集ボランティア会議から……

2月10日(水) 14:00~センターで編集ボランティア会議を行いました。この会議は「おうみネット」の編集に参加したいというボランティアの方々で構成されています。今回は2名の新メンバーを迎え、8名でこれからの「おうみネット」について話合いました。「表紙のイラストはええなあ」「『おうみネット』ってどこにあるの、どこに配布してるの?」「もっと身近に感じられるように読者の声を」「こんな団体を取材して」など活発な意見が出ました。11年度の「おうみネット」にご期待ください。

## 第2回 おうみ市民活動交流会

～市民・企業・行政のパートナーシップを求めて～

様々な分野で自主的な活動に取り組む  
団体やグループが集い、  
活動を進める上での知識やノウハウを交換し、  
ネットワークを形成することを目的に開催。  
企業や行政の皆さんにも参加を呼びかけ、  
地域社会の中での市民・企業・行政の  
三つのセクターの連携を進め、相互の理解を  
深め合う機会にしたいと考えています。

### ◆プログラム

- |   |  |
|---|--|
| 12:30～ 受付   | 14:40～ 分科会「市民・企業・行政のパートナーシップを求めて」  |
| 13:00～ 開会、趣旨説明  | ●第1分科会「パートナーシップの事例に学ぶ～part1 行政とNPO」●第2分科会「パートナーシップの事例に学ぶ～part2 企業とNPO」●第3分科会ワークショップ「NPO・企業・行政の文化的違いを知ろう」 |
| 13:10～ 企業の社会貢献活動に関する意向調査結果報告  |  |
| 13:30～ 基調対談「これからの地域社会と企業の役割を考える」<br>高橋宗治郎さん（株式会社滋賀銀行取締役会長）<br>北村 裕明さん（滋賀大学経済学部教授） |  |
| 14:30～ 休憩   | 16:50～ フリートークサロン   |

- ◆とき 3/6(土) 13:00～
- ◆ところ ウイングパレスくさつ
- ◆参加費 無料  
(フリートーク・サロン:3,000円)
- ◆応募締め切り 3月4日(木)
- ◆参加申込み・お問い合わせ  
淡海ネットワークセンター

## おうみ未来塾 「第1期塾生」募集

あなたも「地域プロデューサー」をめざしませんか  
「おうみ未来塾」は、よりよい地域社会に向けて  
知恵を集め、意見を集約し、連携を進め、新たな活動につなげる、  
いわば「地域プロデューサー」ともいえる人が育つ場をめざします。

### 塾の特徴

- 地域や関心領域を越えての多彩な塾生で構成。
- 滋賀の未来に提案し、実践する人が育つことをめざす。
- 幅広いネットワークの形成をめざす。
- 塾生の主体的な運営参加が基本。
- 卒塾者の積極的な実践活動を期待し、  
淡海ネットワークセンターはその取り組みを支援。

**塾の期間** 2年間(1999年6月から2001年2月まで)

**定員** 20名程度(18才以上で地域の課題  
に主体的に取り組む意欲のある人)

**参加費** 2年間で20,000円(教材費)

**募集期間** 3月1日から3月31日まで

### カリキュラムの基本

年月	内容
1999年6月	入塾式 講義 (活動に取り組む 上での実践的な 知識・技法等の講義) グループ別テーマ研究 先進的取り組みの調査 淡海の国サミット 研修旅行 交流会
2001年2月	卒塾式(研究成果の発表会)

### 問い合わせ先

淡海ネットワークセンターセンター  
(募集の案内や募集用紙を送ります)

## 淡海ネットワークセンター 運営会議委員の募集

淡海ネットワークセンター(財団法人淡海文化振興財団)では、センターの運営に県民の皆さんの意見や幅広い知見を反映することを目的に運営会議を設置しています。運営会議は委員10人で構成しますが、半数の委員を以下の要領で公募します。

**募集人員** ……5人以内

**応募資格** ……県内に居住または勤務し、市民活動を実践しているか市民活動に関心がある20歳以上の方

**任期** ……1999年4月～2001年3月の2年間

**職務** ……運営会議での意見、提言やセンター主催事業への参加、協力

**謝礼** ……会議出席時に、報酬および旅費をお支払いします。

### 応募の際の必要書類

- (1) 淡海ネットワークセンター運営委員応募書
- (2) ①「NPOやボランティアの活動をより広げるためのあなたの考え」、または ②「淡海ネットワークセンターの運営についてのあなたの意見」を800字以内にまとめた意見書

**応募先・問い合わせ先** 淡海ネットワークセンター

**応募期限** ……1999年3月15日(月)必着

## 第2回 淡海たすきがけフォーラム ～甲賀・高島交流会～

甲賀郡と高島郡でまちづくりや市民活動などに携わるものどうし、お互いの活動を知りあう場としてのフォーラムです。前回の高島郡での開催を受けて、今回は甲賀郡で開催。甲賀の地域づくりや地域文化の取組みについて現場見学もします。

**日時** ●平成11年3月14日 11:50～15:30  
**場所** ●甲賀流忍術屋敷・KAFUKAマイスター館など

淡海ネットワークセンターはこのフォーラムを支援しています。詳しくは、淡海ネットワークセンターまで。

## 編集後記

センターはこれからも、みなさんと一緒に歩いていきます。

3月末の引越の準備をそろそろ始めています。設立当初と比べ、荷物も情報も増え、その整理が大変です。センターができて2年、その利用者も月250人を超えるようになりました。全国的にも、また県内でも同じようなセンターが出来始める中で、今後はそういったセンターや各団体とのネットワークづくりが課題となるのかもしれませんが。

淡海ネットワークセンターの基盤はここを利用してくださる人や応援してくださる人です。関わってくださる人によってどんどんセンターは変わっていきます。そしてその姿勢は変わりません。今後もみなさんとともにセンターをつくっていきたいと思っています。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

## 休館のお知らせ

3月27日(土)～  
31日(水)は、  
センター引越のため  
休館いたします。  
ご了承ください。

## 淡海ネットワークセンター

(財)淡海文化振興財団 / 〒520-0806 大津市打出浜14-15

4月からピアザ淡海に引越します。 → 〒520-0801 大津市におの浜1-1-20  
※電話・FAX番号はかわりません。

TEL 077-524-8440 FAX 077-524-8442

● <http://www.biwa.ne.jp/~ohmi-net>  
● E-mail [ohmi-net@mx.biwa.ne.jp](mailto:ohmi-net@mx.biwa.ne.jp)

右記の日時に  
ご利用いただけます。

月曜日と祝日の翌日を除く毎日(12/29～1/3を除く)  
火～金曜日/9:00～19:00 土・日曜日、祝日/9:00～17:00

